

在職者向け研修のご案内

 PLCによる自動化装置プログラミングの第一歩

能力開発セミナー

<保守性のよいプログラム作成>

PLCプログラミング技術（作成法及び定石編）

▶セミナーの概要

他の方が作成したプログラムですが、分かりにくくないですか？装置によってプログラムの作り方が統一されていますか？

可読性、保守性の良いプログラムを作成するには、組み方の手順、ルールを定め、定石等をもとに行う必要があります。

本セミナーでは、これらの手順、ルール等を習得できます。

可読性、保守性の良いプログラミングを学びたい方におすすめです。

▶カリキュラム概要

1
目
目

(1)基本回路の復習

- ・自己保持回路、インターロック回路、タイマ回路、カウンタ回路等

(2)プログラムの作成法その1

- ・工程歩進回路(ステップ回路)について
- ・工程の把握及び状態遷移図作成
- ・アドレスマップ作成(デバイスの割り付け等)
- ・プログラム作成及びデバッグ法

2
目
目

(3)プログラムの作成法その2

- ・非常停止処理及び復旧
- ・エラーチェック回路例(サイクル監視、センサ異常等)


(4)プログラムの定石

(5)総合実習

コース番号	TMA09
開催日	令和7年 2月25日(火)、2月26日(水)
時間	9:00~16:00(合計12H)
受講料	9,500円(税込)
会場	東北職業能力開発大学校 宮城県栗原市築館字萩沢土橋26
定員	10人 ※先着順
持ち物	筆記用具
使用機材	PLC:三菱製FX3U ラダー作成ソフト:三菱製 GX-WORKS2

申込締切日

コース開始日の2週間前

 受講のお申し込みは、受講申込書(裏面)に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールでお送りください



お問い合わせ先

東北職業能力開発大学校 援助計画課

TEL:0228-22-6615

FAX:0228-22-2432

Mail:tohoku-college03@jeed.go.jp

